

手話言語の国際デーにセントラルアーチのブルーライトアップを実施します

毎年9月23日は手話言語の国際デーです。世界各国および国内で、手話が言語であるという認識を広める目的で各地を青色に照らす取り組みが行われています。

千葉市では、聴覚に障害のある方や手話言語への理解の促進を図るため、セントラルアーチを青色にライトアップしますので、お知らせします。

1 日時

令和6年9月23日（月・休）

17:00～22:00

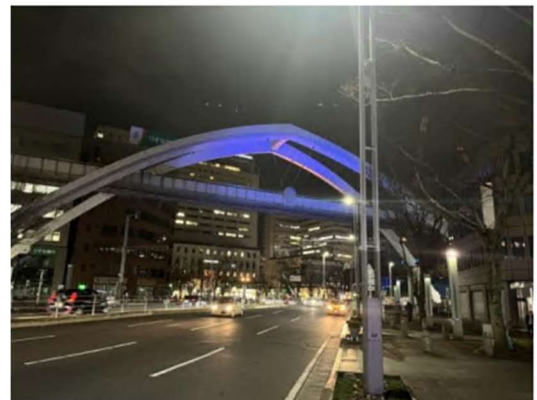
2 場所

セントラルアーチ

（中央区中央1-12地先 千葉駅前大通り）

3 点灯色

世界平和を表す青色（ブルー）にライトアップします。



点灯イメージ

<参考>「手話言語の国際デー」とは

2017年に国連総会で決議された、「手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に保障されるよう国連加盟国すべてにおいて手話言語についての意識を高める手段を講じることを促進する」日とされ、毎年テーマに応じた取り組みが行われています。今年のテーマは、「手話言語の権利を主張しよう！（英語原文: Sign up for Sign Language Rights）」です。